

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和5年6月末現在
男 15,569人
女 15,423人
総人口 30,992人
世帯数 13,528世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.132 ヒメアシナガコガネ
(コガネムシ科)

学名 *Ectinohopilia obducta*
(Motschulsky)

写真・文 小菅 次男

▼成虫は初夏に出現
ヒメアシナガコガネは、コガネムシ科の一種で、体長は6.5ミリ程度、花によく集まる小型で可愛らしいコガネムシです。体型は平たくて足が長いのが特徴で、和名アシナガが付けられていますが、メスはオスよりやや大型で、5月から8月にかけて出現します。日本では沖縄を除く全国に分布し、市街地を除き平地から山地まで広く見られます。産地は伊豆の下田で、古くは「ヒメハナムグリ」という和名でした。国外では中国大陸、朝鮮半島に分布しています。

▼変化に富む体色
おおむね体の地色は黒褐色から黒ですが、表面の全面に黄色の鱗毛を装うために、外見的にはほぼ黄色で、背面に縦長の黒い斑紋が並んでいます。

▼白いものが大好き
餌としての白い花はもちろんのこと、白い服を着た人間にも集まってくるので、ゴルフをしているプレーヤーにハエのようにたかることもあって、嫌がられる虫です。草や樹木の白い花に集まり、特に6月頃には個体数が増え、クリの花の上によく見られます。交尾のときにオスが長い後ろ脚を伸ばす姿が目にするのがあります。林縁や草地などの日当たりの良い環境を好み、日中はよく花の上に見られますが、夜間は落ち葉の下や芝生の土の中に潜んで休息しています。

▼果樹園や芝生の害虫
成虫は様々な広葉樹の花と葉を食害します。果樹園では、リンゴやサクランボの花の芯を食害して食べ尽くすことがあり、被害を受けやすい虫ですが、一見可愛らしい虫ですが、厄介な害虫です。食害された葉は粗い網目状の食痕を残しています。幼虫もまたイネ科植物の根を食べる害虫として知られています。特にシバの根を好み、ゴルフ場のシバに被害を与えています。冬には芝生の地中に集団で越冬します。茨城町はクリの産地としても知られています。この虫の対策に苦労しているのでしょうか。

ちびっ子アート いばらき中央認定こども園

「たなばた」
コンテ・エーバ みや子(5歳)

「アイスクリーム時計」
みつか はるき(6歳)